

イモリ しんぶん

発行日：2022年 1月 18日

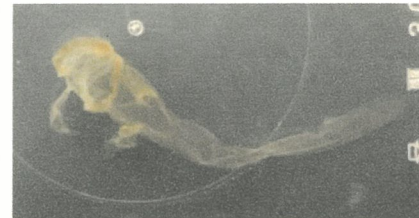
発行：朝日塾中等教育学校 理科

アカハライモリの脱皮

脱皮とは、からだの成長に伴って、古い皮膚をまとめて脱ぐことです。アカハライモリに限らず、両生類や爬虫類、節足動物など、さまざまな動物が脱皮を行います。

両生類の皮膚は節足動物ほど硬くないので、脱皮する際に脱げる皮膚はとても薄いのです。脱皮した後の皮膚は食べてしまうことがあり、たまにしか観察できません。

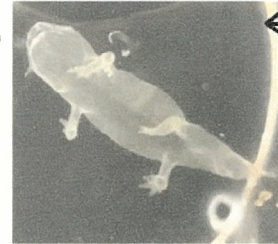
以下の写真は、脱皮の際に残った皮膚です。飼育当初はカビが生えてきたのかと思ってしまいましたが、観察してみるとしっかりとイモリの形をした皮膚でした。



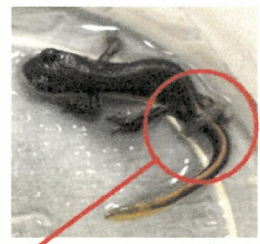
あっ！



ふわ



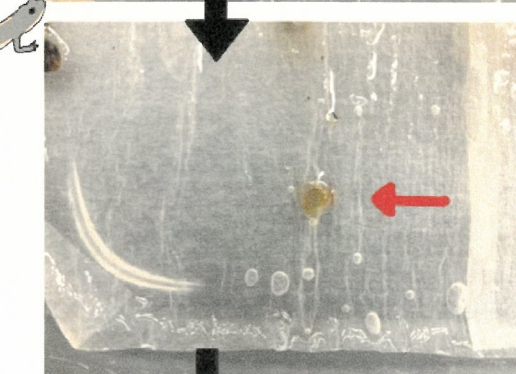
きれいに脱げたもの



皮が脱げそうになっている。

脱皮は頭部からするようで、ごくたまに皮が脱げているイモリを見ることができます（脱げかけの服みたいになっている）。

この脱皮ですが、まれにうまくいかないことがあります。脱皮ができないと、弱って死んでしまいます（皮膚呼吸がうまくできないから？）。脱皮がうまくできるように、床材を引っかけりのあるキッチンペーパーにしたり、ピンセットで脱皮を手伝ったりしています。



水に入れて、広げてみると...

なにかある...

カビかな



ちゅりゅー!

空気、サーー!

脱皮をするときに、皮膚呼吸がスムーズにできるよくなるんせ!

次回 イモリの外部形態